

感謝



2026年7月18日(土曜日)朝7時頃、錦町駅前にぽつりぽつりと住民が集まり始めた。この日は、私・地域おこし協力隊として初めての主催行事「錦町駅前清掃DAY」。

前任者の木村さんの意を受け、継続事業として開催をしました。

当初は、誰も来なかったらどうしようと不安ばかりが募る日々。

しかし、当日の朝、続々と集まってくれた人たち。その数、32人。

中には、錦清流小学校の先生と児童たちの姿もありました。

58歳となるおじさん協力隊員は思わず目頭が熱くなるほどに・・・

集合時間に集まった参加者たちが向かったのは、なんと駅ホーム。

そこでは、超レア体験でもある駅ホームでの岩国弁ラジオ体操。

列車を前にしてホームに並んだ参加者たちは岩国弁の可愛らしさに微笑みながら準備体操を行いました。そしておのおのが道具を持ち、駅前周辺およびとことトレイン乗り口周辺を率先して清掃を行なってくれました。

お陰様で夏休みに訪れるお客様たちを快く迎えることができます。

本当にありがとうございました。

次回は9月26日(土曜日)予定。

朝ドラ「ブラッサム」放送開始前に錦町駅前をキレイにしたいと思います。

皆様のご協力をお願いします。

錦町に4ヶ月間住んでみて思ったこと

私が住むアパートは、錦総合支所までは徒歩1分、錦町駅までは徒歩3分、買い物ができるスーパーマーケットは玄関を開けたら目の前と好立地条件の物件なのです。

この街を歩いていると子供から大人まで誰もが挨拶をしてくれます。

これは当たり前のように当たり前ではない現代社会の中で素晴らしいと思いました。

かつて先輩から挨拶はその人から元気がもらえる。

だからこちらから挨拶をすれば元気のお裾分けができるっちゃんもんと新人ディレクターのころ、教わりました。そして錦町は、なんといっても自然の彩りが美しいこと。

森の緑色や空の青色、雲の白色、花の彩りとそれぞれが濃い色合いを持っていると思います。

目にも優しく、こゝろにも優しい彩りで過ごせるのは、一つの贅沢かも。

取材日記

現在、撮影できるものを順次、リサーチや取材そして編集しています。

3年の任期の中で一つの形を作り上げたいと思っています。

そんな中、錦町駅舎2階には錦川清流線の前身・岩日線時代の記録写真が展示してあります。

その一つ、錦町駅での結婚式写真が一枚あり、かねてから2人に会って取材したいと思っていたら、私の後輩が錦町出身の人と知り合いました。

なんとその両親が錦町駅で結婚式を挙げたとのこと。なんという縁。

そこからその両親を紹介して頂き、取材しているとその夫婦が仲人で錦川清流線でも結婚式を挙げた夫婦がいるとの情報を得ることができました。

しかも元錦総合支所の方。早速、元職員の方に取材をして話を聞いているとさらにもうひと組、結婚式を挙げたカップルがいることが判明。

という感じで数珠繋ぎのように一つ一つの話題が次々に判明。乞うご期待！